



発行・編集
土居町商工会ニュース編集会

土居町商工会ニュース Doi-cho Shokokai

四国中央市土居町入野965-1 TEL (0896) 74-5889 FAX (0896) 74-8208 <http://www.doi-s.jp/> mail@doi-s.jp <http://www.facebook.com/doisci>

新年あけまして
おめでとうございませす



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

土居町商工会 会長

好井 幸三郎

会員の皆様におかれましては、新春を健やかに迎えのこととお喜び申し上げます。昨年は、商工会の各種事業の運営に、格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

進し、災害への備えを強化してまいります。また、管内事業者の高齢化は着実に進んでおり、法定廃業の件数も年々増加傾向にあります。独自の優れたブランドがあるにも関わらず、承継者が不在の事業所も多く見受けられることから、事業所を取り巻く実態や支援ニーズを把握し、円滑な承継に向けた取り組みを推進してまいりたいと考えております。

昨年を振り返りますと、何と云っても、元旦に発生した能登半島地震は衝撃的でした。被災後一年が経過した今でも、当時の傷跡が色濃く残っており、復旧・復興の道のりの険しさを感じるどころです。能登の被災から得られる教訓は、南海トラフ地震のリスクを抱える四国にとって、非常に重要な示唆になることは言うまでもありません。また、八月八日に発生した、日向灘を震源とする地震では「南海トラフ地震臨時情報」が初めて発表され、改めて「大地震への備え」について見つめ直す機会となりました。商工会では、災害への備えとして、事業者BCP（事業継続計画）策定の支援や、各種共済・保険制度への加入を推

進し、災害への備えを強化してまいります。また、管内事業者の高齢化は着実に進んでおり、法定廃業の件数も年々増加傾向にあります。独自の優れたブランドがあるにも関わらず、承継者が不在の事業所も多く見受けられることから、事業所を取り巻く実態や支援ニーズを把握し、円滑な承継に向けた取り組みを推進してまいりたいと考えております。

今年の干支は「巳」です。「巳」は神様の使いとして大切にされてきた動物で、脱皮を繰り返すことから不老不死のシンボルともされております。会員の皆様におかれましては、この一年が「巳」のよいうに、再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく年になりますよう心より祈念いたしました。新年のご挨拶とさせていただきます。



役立つ情報 会員広告

2024年8月 OPEN!

うまたこ

Instagram

営業時間 10:00~17:00 (売り切れ次第終了)
営業日 インスタグラムストーリー
営業場所 木村チェーン三島前
オススメ ネギほん酢

第48回 商工会会員大会

会員大会を下記にて開催いたします。また、優良従業員の表彰をおこないますので推薦をお願いします。

- ◆日時 令和7年2月9日(日)
- ◆場所 佐田岬方面
- ◆定員 35名(1事業所2名まで参加可)

※詳しくは、別途案内をご覧ください。

ぜひS/Sに
参加を
お待ち
ください。

商工会と一緒に働きませんか！

事業者支援や産業振興を通じて、地元経済を元気にする仕事です。

- ・勤務先／県内各市町にある商工会又は愛媛県商工会連合会(松山市)
※本人の意向、居住地等を考慮したうえでの定期異動があります。
- ・職種／団体職員(経営支援員)
- ・給料・手当／大学卒 197,300円～※公務員に準じた内容です。
扶養・住居・通勤手当、期末・勤勉手当(ボーナス・年2回)等
- ・休日／原則、毎週土日・国民の祝日、年末年始、有給休暇、夏季休暇等

詳細はコチラから



12月1日(日)、4業種部会役員と職員あわせて13名で合同視察研修を開催いたしました。今年度は香川県小豆島へ赴き、小豆島八十八ヶ所霊場の1つ、宝生院の境



ロープウェイに乗りし、奇岩の渓谷と紅葉を見物すると共に、地理について体験的に学びました。その他、小豆島醬の郷にある京宝亭にて、江戸時代から軒を連ねる醬

内にある真柏(シンパク)の大樹を視察しました。国指定の特別天然記念物で、日本最大の真柏と言われています。応神天皇の手植えによるものとされ、樹齢は1600年以上で幹の周囲は16.9mもあり、その雄大な姿からは悠久の歴史を感じられました。また、日本三大渓谷美の寒霞渓を訪れました。山頂から紅雲亭への

4業種部会合同視察修会(小豆島)



四国中央市産業祭



11月16日(土)・17日(日)、伊予三島運動公園体育館及び前庭広場において四国中央市産業祭が開催されました。商工会では商業部会、サービスマン部会、工業部会、青年部、女性部が出店を行いました。青年部ではエビカツバーガーとフライドポテトの販売を行い、どちらも大盛況で完売となりました。女性部では、ミセスドーナツや大学いも、余剰品の販売を行いました。女性部では試食販売が好評で、立ち寄ったお客さんからは「美味しい」というお声をいただき、販売に繋げる事ができ完売しました。両日とも天候に恵まれ、多くのお客さんが集まる中、各部会とも大盛況で終わることができました。



油蔵や佃煮屋の発祥、原材料の物流経路の経緯、主力商品の時代による変遷について、事例を交えて説明を受け、様々な企業努力を学びました。道中のバス内でも参加者同士の親睦を深めることができ、大変有意義なものとなりました。

女性部だより

12月7日(土)、関川河川敷(ふるさと広場)に昨年度から大幅にグレードアップしてイルミネーションを設置しました。土居ラブリバー推進協議会、伊予土居ライオンズクラブ、四国中央市土居観光協会、商工会建設部会、商工会青年部の協力を得て、完成することができました。

また、多くの方にご協賛いただき、ありがとうございます。ご協賛いただきました皆さまの芳名はイルミネーション会場にて掲示いたしております。

一昨年より、冬場の新たな観光スポットとして、市民の憩いの場となるよう実施している当事業ですが、今年も盛大に行うことができ、地域のたくさんの方にご来場いただいています。

点灯期間は1月18日(土)まで、毎日午後5時から午後10時まで点灯しております。皆様のご来場をお待ちしております。

